



議会だより

# かつらぎ

Gikai 2014.11 (平成26年)

発行 / 和歌山県かつらぎ町議会  
編集 / 議会広報編集特別委員会

63号



気分は全日本 (三谷公民館ソフトバレーボール大会)

## 主な内容

**議会の新体制決まる** 2ページ

**新制度により保育所がかわる** 4ページ

**一般質問 おもいを届ける60分** 11ページ

**がんばる人紹介** 24ページ

# 議会の新体制決まる



副議長 浦中 隆男



議長 赤阪 岩男

7月に執行された選挙後開かれた初議会で議長・副議長をはじめ、各委員会委員及び議員を選びました。

## 7月会議

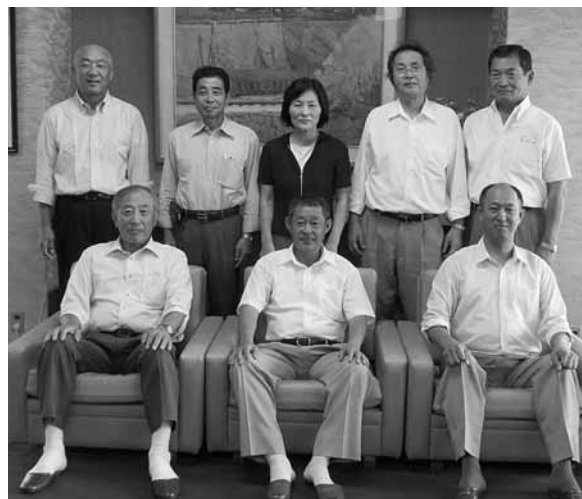
7月会議は7月30日に開会し、その日のうちに終了しました。

議事内容は		
・選	挙	7件
・人	事	2件

## 厚生文教常任委員会

住民福祉課、生活環境課、やすらぎ対策課、教育総務課、生涯学習課、青少年センター事務局及び国体推進室を所管しています。

委員	長	雑賀 増己
副委員	長	氏岡 誠
委員		浦中 隆男
委員		宮井 健次
委員		福岡久二子
委員		溝北 好一
委員		松岡 宏行



## 総務産業常任委員会

企画公室、総務課、税務課、出納室、産業観光課、建設課、上下水道課、地籍調査室及び花園地域振興課を所管しています。

委員	長	新堀 行雄
副委員	長	大原 清明
委員		東芝 弘明
委員		小林 総一
委員		藤本 憲一
委員		福井 強太



## 組合議会関係

- ◇伊都消防組合議会議員  
(消防)  
赤阪 岩男  
新堀 行雄
- ◇橋本伊都衛生施設組合議会議員  
(し尿処理)

一部事務組合と広域連合は、加盟する自治体の事務を共同で処理する特別地方公共団体です。

## 議会運営委員会

- 委員長 大原 清明
  - 副委員長 宮井 健次
  - 委員 浦中 隆男
  - 新堀 行雄
  - 福岡久二子
  - 雑賀 増己
  - 福井 強太
- 議会を円滑に運営するため提出議案などの承認及び日程の調整を行います。

## 議会広報編集特別委員会

- 委員長 福岡久二子
  - 副委員長 松岡 宏行
  - 委員 浦中 隆男
  - 東芝 弘明
  - 小林 総一
  - 藤本 憲一
- 議会活動を分かりやすく伝えるため「議会だよりかつらぎ」を編集する委員会です。

## 議会活性化特別委員会

- 委員長 宮井 健次
  - 副委員長 大原 清明
  - 委員 浦中 隆男
  - 福岡久二子
  - 溝北 好一
  - 小林 総一
  - 福井 強太
- 町民に開かれた議会を目指し、議会の活性化をより一層すすめる委員会です。

## 人事

### 監査委員を選任

任期満了に伴い、議会の同意を得て、選任されました。(任期4年)

さわもと まさとし  
澤本 昌利氏(新)  
(62歳・西渋田)



おおはら きよあき  
大原 清明氏(再)  
(70歳・妙寺)



# 新制度により 保育所がかわる



## 8月・9月会議

8月会議は8月7日に開会し、その日のうちに終了しました。

議事内容は  
 ・ 契約 2件  
 ・ 補正予算 1件

9月会議は9月5日に開会し、24日に終了しました。

議事内容は  
 ・ 専決処分 1件  
 ・ 人事 6件  
 ・ 補正予算 12件  
 ・ 決算認定等 3件  
 ・ 条例 5件  
 ・ 契約 2件  
 ・ その他の議決 2件  
 ・ 陳情書 2件  
 ・ 意見書 2件  
 ・ 諸報告 2件  
 ・ 一般質問 10人

詳細は紙面に掲載しています。

## 8月会議

議決案件3件について  
て全員賛成で可決。

## 補正予算

一般会計について、過疎集落等自立再生対策事業補助金等の予算措置により、1458万5000円の増額となりました。

## 契約

### 妙寺小学校 プール改修工事

- ・ 契約者 (株)木村組(新田)
- ・ 契約金額 6879万6000円

### 消防 ポンプ自動車購入

- ・ 契約者 (有)和歌山防火

協会(和歌山市蔵小路)

- ・ 契約金額

1614万6000円

## 【主な質疑】

### 問

今回配備される消防ポンプ自動車に可搬式ポンプを積載する理由は何ですか。

### 総務課長

消防ポンプ自動車は第7分団に配備されます。山間地であり水源の確保が難しいためです。

## 9月会議

議決案件(人事除く)26件中25件について全員賛成で可決及び採択。1件について賛成多数で可決。

## 条例

### 人権推進室廃止

人権推進室の廃止に伴い

条例の一部を改正しました。

## 【主な質疑】

### 問

廃止に伴い業務が住民福祉課、税務課、生涯学習課へと分散され、個別の人権については、子どもは教育総務課、高齢者は地域包括支援センター、女性・障がい者は住民福祉課・やすらぎ対策課で通常業務の一環として対応しています。こうした状況では人権という大きな視点でもって人権施策を推進していく中心的な役割を持ったところがどこか分かりません。どの課にその役割を持たせるのですか。

### 人権推進室長

住民福祉課となります。

### 問

住民福祉課の分掌事務に「人権問題調査検証に関すること」を追加してはどうですか。

### 企画室長

必要と思われる業務規程への追加を検討します。

**問**

地元負担金問題についてある地区は、「条例に根拠をおく一部負担金なら支払いたい」と意見を返しました。その結果、9月末で人権推進室を廃止することになりました。町長は、地元負担金は条例に根拠をおかないと答弁しました。このような負担金は徴収できないのではありませんか。

**総務課長**

負担金・分担金は条例に根拠をおく必要があるため、条例に根拠をおかない地元負担金は徴収できません。

**問**

他の公共施設との関連で、平等性をもとに地元負担を求めるとも、定期的な清掃など使用者としての責任を求めべきではないですか。

**人権推進室長**

公の施設の使用について、庁内委員会で町内の公共施設を調査して、検討したい。

**子ども・子育て新制度施行に向けて**

子ども・子育て支援新制度の施行に向けて、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業、並びに放課後児童健全育成事業の設備及び運営について、基準を定める必要があるため、条例を制定しました。

**【主な質疑】**

**問**

施行日が法の施行の日からとなっている理由は何か。

**教育総務課長**

消費増税が実施される年の4月1日が施行日です。消費税が10%にならない場合、子ども・子育て支援法も改正児童福祉法も施行されず、現行法のままになります。

**問**

幼稚園児は4時間、保育園児は8時間もしくは11時間保育になります。国は9時から5時までの8時間を基本的な時間に

**討論**

**私はこう思う**

**特定教育・保育施設及び特定地域型施設の運営に関する基準を定める条例**

**(反対)**

**公的保育は風前の灯**

近未来に保育所の廃止が実現すると市町村の保育責任は消滅します。事態はその間際まで進んでいます。本町が認定こども園を公設民営にするのは、保育に責任を負う姿勢を貫くものですが、家庭的保育事業等の動きが出てくることは避けられません。これは保育の質の低下を招きます。本町では、民間委託による安上りの保育を実施してきた結果、保育士の確保が困難になっています。保育の質を維持するためにも、保育士の給料を引き上げつつ、将来にわたって保育事業を手放さないことを願います。

東芝 弘明

**問**

近隣の市町村が安上がりの保育を目指してきた中で、保育士の確保が困難になりつつあり、若者が保育士を敬遠しはじめています。これは、自治体が自ら作り出してきた困難です。認定こども園をつくるために保育士の給料を引き上げるべきではないですか。

**教育長**

説明文書になるかも分かりませんが、意見を尊重し検討します。

**賛否が分かれた条例は5件中1件**

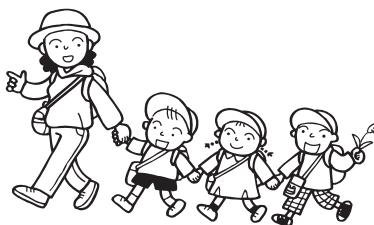
件名	議員名 結果	赤阪	浦中	宮井	東芝	大原	新堀	氏岡	福岡久二子	雑賀	溝北	小林	藤本	松岡	福井
		岩男	隆男	健次	弘明	清明	行雄	誠	久二子	増己	好一	総一	憲一	宏行	強太
かつらぎ町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	10対3で可決	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○

(注) 赤阪岩男議員は、議長のため採決には加わらない。

○は賛成 ●は反対

**町長**

保育は年度途中で入所人員が変化するという難しい問題があります。保育士の給料については、町の財政的負担はありますが、何らかの改善策をはかる必要があります。



となれば安易に撤退すればいいという考えになりがちです。それを防ぐためにも、指定管理者の公募申請には事業計画書を提出する必要がありますが、添付書類に申請者ではない第三者の経営断書をぜひ添付する必要がありますと考えますがどうですか。

**産業観光課長**

求めていくよう審査委員会で検討します。

**問**

建設費用は。この費用を回収する計画ですか。

**産業観光課長**

用地購入費 1880万円、建設費1億2000万円

**地域振興施設を京奈和PAに建設**

京奈和自動車道かつらぎ西パーキングエリアに地域振興施設を設置するため、施設の設置及び管理に関する条例を制定しました。

**【主な質疑】**

**問**

指定管理者は町の施設を使って事業を展開していく中で、経営不振



地域振興施設建設地

求めていくよう審査委員会

円です。町の経営計画では、交通量予測から、年間約1億1000万円の売り上げが見込め、1200万円程度利益が上がるとみています。商工会の若手と農家で設立する法人が指定管理者に応募する予定です。

**町長**

投資した額を回収するのではなく、都市計画税と固定資産税の合計である年間145万円程度を協定に基づく負担金というような形でいただくことを考えています。

**補正予算**

一般会計については、地方交付税及び補助金等の決定に伴い、予算措置するため、2億2021万3000円増額補正し、さらにふるさとかつらぎ寄附金の増額及び国道480号沿地域振興交流施設建設用地造成工事費を予算措置するため、2790万円を増額する追加補正が提出されました。

**【主な質疑】**

**花園宿泊施設の運営**

**問**

花園温泉の温泉湯口権を購入し、どう活用するのですか。

**町長**

改修するふるさとセンターで温泉を利用します。

**問**

花園グリーンパークの運営はいつから行うのですか。

**花園地域振興課長**

指定管理をする共立メンテナンスと協議中で、来年4月から営業を開始したいと思っています。

**公衆トイレ**

**問**

4カ所の公衆トイレ新築工事の完成時期と管理方法は。

**産業観光課長**

完成は今年度を予定しており、管理は地元にお願したい。なお、地元が困難な場合は町で管理します。

平成26年度補正予算（8月・9月会議の合計）

会計名		補正額	補正後の予算総額
一般会計		2億6269万8000円	106億9844万6000円
特別会計	住宅新築改修資金等貸付事業	91万0000円	663万2000円
	シビックセンター	▲37万0000円	4501万3000円
	国民健康保険事業	8113万2000円	27億5889万6000円
	国民健康保険天野診療所事業	0円	982万3000円
	後期高齢者医療事業	721万0000円	5億2994万8000円
	介護保険事業	1001万0000円	25億76万0000円
	下水道事業	0円	5億3117万6000円
	花園地域交流推進施設運営事業	2660万5000円	3億9222万7000円
	花園梁瀬簡易水道事業	157万6000円	703万7000円
水道事業会計	収益的・資本的収入	2937万1000円	6億2520万7000円
	収益的・資本的支出	3330万4000円	7億12万7000円

**問** ふれあい会館のトイレよりパーキングエリアのトイレの方が多く必要ではないですか。

状況をみて  
**産業観光課長**  
国交省に要望していきます。

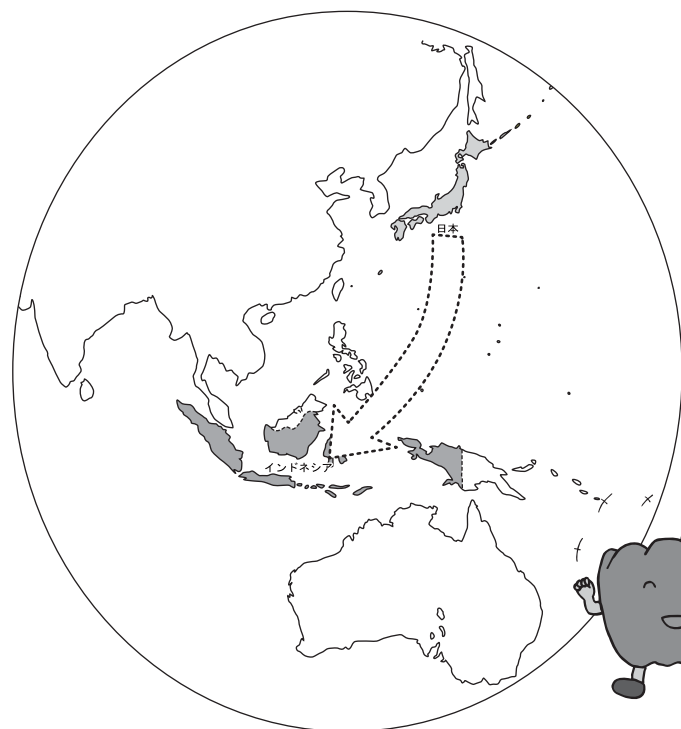
**販路拡大へ向けて**

**問** 海外への農産物等の売り込みは怎么样了か。

**産業観光課長**  
インドネシアへの物産

販売は、かつらぎフルーツ王国振興公社が農産物を取りまとめ、和歌山市の商社がそれを受け取って空輸し販売するというものです。中国の大連で商談会が10月に行われます。県会議員4人と一緒に橋本市、九度山町、かつらぎ町から参加します。柿の輸出はまだ認められていませんが、商談会を足場に輸出への道が開かれればと思っています。ベトナムへは10月、JICAと和歌山県が交流を目的に行くので、本町も同行させ

てもらいます。農業の技術交流とともに、ベトナムからの研修生を本町に受け入れたいと考えています。



**その他の議決**

**損害賠償の和解**

高田地区の町道に埋設していた水道管の漏水によって倉庫が破損した事故について、被害者と和解し、損害賠償額が定められました。

**報告**

**財政状況を説明**

平成25年度決算に伴い、町の健全化判断比率並びに資金不足比率の審査が町監査委員によって行われ、結果が意見書を付して提出されました。

契約

下水道工事の  
変更契約

公共下水道の佐野汚水管渠布設工事において推進工法による路線の追加の必要が生じたため、請負金額が変更されました。

・契約者 (株)松村組(大阪市北区天満)

・変更前請負契約金額

1億679万400円

・変更後請負契約金額

1億125万8360円

・差引(増額)

446万7960円

公共下水道の妙寺汚水管渠布設工事において請負金額が変更されました。

・契約者 (株)浅川組(和歌山市小松原通)

・変更前請負契約金額

6282万6840円

・変更後請負契約金額

6319万5120円

・差引(増額)

36万8280円

決算

平成25年度各会計決算及び水道事業会計決算が、監査委員による審査結果の意見書を付して提出されました。

議会では、内容についてより精査するため、決算審査特別委員会を設置し、付託して審査することになりました。

委員会の構成は、次のとおりです。

- 委員長 雑賀 増己
- 副委員長 松岡 宏行
- 委員 宮井 健次
- 〃 新堀 行雄
- 〃 小林 総一
- 〃 福井 強太

【監査委員に  
対する質疑】

問

町長はコミュニティバスでは年間3000万円を超える支出はできないと質問の入口で提案を拒否しています。「住民の福祉の増進に努めるとも

に」というのが地方自治法の精神です。住民の福祉がどこまで進んだのか、公正・不偏の立場で監査すべきではないですか。

監査委員

ご指摘の点については配慮していきたいと思えます。

問

水道料金を値下げしなくてもその影響は、わずかに約61万円の減収にしかなっていません。経営の実態をみていないのもっと基本的分析をして、さらなる値下げの可能性もあることに配慮した監査をするべきではありませんか。

監査委員

今後は、さまざまなか所で分析して監査を進めたい。

陳情

陳情2件を採択しました。

手話言語法制定  
を求める陳情



手話奉仕員養成講座

その後、採決を諮ったところ採択となりました。

◇陳情者

かつらぎ町聴覚障害者協会  
会長 西田 太三

軽度外傷性脳損傷  
の周知と労災認定  
基準の改正を求め  
る陳情

「軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情」が提出され、厚生文教常任委員会で審査した結果が委員長より報告されました。

その後、採決を諮ったところ採択となりました。

◇陳情者

軽度外傷性脳損傷仲間の会  
代表 藤本 久美子

「手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書」が提出され、厚生文教常任委員会で審査した結果が委員長より報告されました。



## 人事

### 教育委員会委員 を任命

任期満了に伴い、議会の同意を得て、任命されました。(任期4年)



池田 八主雄氏(新)  
(62歳・移)

※後日の教育委員会(5人)で教育長に任命されました。

### 公平委員会委員 を選任

任期満了に伴い、議会の同意を得て、選任されました。(任期4年)



松本 公望氏(再)  
(72歳・佐野)

佐藤 恵氏(新)  
(64歳・下天野)



山本 武美氏(新)  
(54歳・滝)



### 固定資産評価審査 委員会委員を選任

任期満了に伴い、議会の同意を得て、選任されました。(任期3年)

松本 兼一氏(新)  
(65歳・佐野)



### 人権擁護委員 候補者を推薦

任期満了に伴い、議会で適当と認められ、町が法務大臣に推薦しました。(任期3年)



谷口 千明氏(再)  
(66歳・下天野)



## 議会を傍聴 してみませんか & ご意見募集!

次回は12月上旬からの予定です。傍聴については、事前申込みの必要はありませんので、お気軽にお越しください。  
議会だよりに対するご意見なども募集しております。  
なお、お寄せいただいたご意見は紙面に掲載することがあります。

## 国に意見書を提出

手話言語法（仮称）の  
制定を求める

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること。以上のことを強く要望する意見書を関係省庁に対し提出しました。

軽度外傷性脳損傷に関わる  
周知及び労災認定基準の  
改正などを求める

1. 業務上の災害または通勤災害により軽度外傷性脳損傷となり、後遺障害が残存した労働者を、労災の障害（補償）年金が受給できるよう、労災認定基準を改正すること。
  2. 労災認定基準の改正に当たっては、他覚的・体系的な神経学的検査法など画像に代わる外傷性脳損傷の判定方法を導入すること。
  3. 軽度外傷性脳損傷について、医療機関をはじめ国民、教育機関への啓発・周知を図ること。
- 以上のことを強く要望する意見書を関係省庁に対し提出しました。

## 地方議会制度と運営

## 《和歌山県町村議会議長会新議員研修会》

平成26年8月1日、研修会が和歌山市内において開催され、新議員が出席しました。

## ○研修内容

演題：「地方議会の制度と運営について」

講師：全国都道府県議会議長会 元議事調査部長

のむら みのる  
野村 稔 氏



## 戦国武将から学ぶこと

## 《和歌山県町村議会議長会全議員研修会》

平成26年8月8日、研修会が本町において開催され、本町議員も出席しました。

## ○研修内容

演題：「戦国武将にみるリーダーシップ」

講師：歴史家・作家

かく こうぞう  
加来 耕三 氏



# 一般質問 おもいを届ける60分

一般質問は、議員が事前に提出した通告書に基づいて、町政に関する提案や質問を行うものです。持ち時間は一人60分。なお、記事は、質問者の責任において作成されたものです。



答弁する井本町長

**1** 氏岡 誠

- 地域の特性を生かした活力あるまちづくり
- 安全で安心して暮らせるまちづくり

**2** 浦中 隆男

- 防災対策について
- 過疎対策について

**3** 東芝 弘明

- 学童保育の利用料値下げを求める
- コミュニティバスの時刻表改善を提案
- こども園設置とあわせ、子どもたちの安全確保のために信号機の設置を

**4** 溝北 好一

- 本町の人口将来フレーム計画について
- 町有地の放棄地活用について

**5** 松岡 宏行

- 24時間365日対応の在宅医療体制の確立について
- 京奈和自動車道開通に伴う苦情対策と周辺整備の進捗状況について

**6** 宮井 健次

- 公共施設の老朽化と対策について
- 本町における女性幹部の登用について
- ふるさと納税の活用で町の活性化を

**7** 福岡 久二子

- A L T (外国語指導助手) を直接雇用に戻すことを求める

**8** 藤本 憲一

- 水道報償費制度の見直しについて
- 「フルーツの町かつらぎ」の目玉商品について

**9** 新堀 行雄

- コミュニティバスについて

**10** 福井 強太

- 農業の活性化に向けて
- 介護予防について

## 妙寺駅前公園南側の土地取得を

**町長** 困難です



氏岡 誠議員

**問** 妙寺駅前公園南側の廃墟が撤去された経過説明と、この土地はかつらぎ町の土地ですか。

**企画公室長** 他の用地を取得した際の条件で、上物の撤去を契約でお願いしました。個人所有地で11筆に分かれ、約700坪です。

**問** 草がぼうぼうであるこの土地の管理についてどうなっていますか。

**企画公室長**

景観、防犯上の問題もあり

町民の意見を参考に現在、町で除草の対応を行っています



公園から見た荒地

ます。

**問** この土地が町で取得できた場合、公民館物産販売所にするための補助金はありますか。

**企画公室長**

妙寺公民館は耐震診断を終

え改修予定です。かつらぎ西パーキングエリアと四郷の480号沿いの物産販売所の補助金の利用が決定しています。これ以上、補助事業での設置は困難だと思います。

**問**

この土地の状況をどう感じていますか。

**町長**

個人の土地は個人で十分管理して欲しいです。もう少し良好な管理をするよう協議していきたい。公共利用として、地主と話をしましたが希望価格は約3億円、坪40万円

でなかなか取得とはいきません。

**問**

土地の価格があれば、取得は可能ですか。

**町長**

使い道が定まらない状態で取得するのは困難です。

**まとめ**

妙寺の玄関とも言えるこの土地が良好な形で解決されることが、地域の活性化にとって重要であると考えます。

## 紀の川高等学校廃校後の活用は

**問**

紀の川高等学校について耐震化と設立当初の契約の内容、今後の跡地活用についてはどうなっていますか。

**企画公室長**

紀の川高等学校は平成29年

度末に廃校予定で、全て耐震補強済みです。町が一部用地の寄付をしていますが、公用廃止または目的外使用をするときは無償返還を求めることになっています。今後の活用方法は未定で県と協議を進めています。



紀の川高等学校

**問**

専門学校の誘致を望みます。各地から毎

年若い生徒が来てくれることで、妙寺駅の利用も高くなり町が活気づくと考えますが。

**町長**

学校等に県で活用していただくのが一番いいと思っています。町としても活用方法を探っていきたいです。

## 防災体制の強化

**問**

備蓄資材を災害時に即活用できるような各避難所に配備を行った方がいいと思いますが。

**総務課長**

今年から各公民館に災害時に速やかに対応できるよう保管を始めます。今後保管場所などについて、検討していきたいと考えています。

**問**

備蓄燃料を確保していますか。

**総務課長**

プロパンガスの備蓄は行っていません。石油については今後、町内業者と応援協定の締結について検討中です。

# 防災計画を見直し運用を急げ

**町長** 一日も早く運用したい



**浦中隆男議員**

**問** 本町の防災計画はどう見直すのですか。

**総務課長** 国の制度や県の防災計画の変更に伴うものと、町独自の見直しも行っています。



紀州大水害で壊滅した花園北寺地域

**問** いつから計画を運用するのですか。

**総務課長** 計画書を防災会議で協議いただき、了解された時点からなるので、いつからかはわかりません。

**問** いつどこで豪雨が発生するかかわからない状況の中、時間がかかりすぎています。担当のスタッフが不足しているのでは無いのですか。

**問** 警報などの発令状況により災害対策本部で判断して情報を出します。

**町長** 計画がで次第、防災会議に諮って一日も早く運用したいと思っています。スタッフについては総務課に消防係が2人います。不足するときは他の職員が応援するので必ずしも不足しているとは思っていません。

**問** 土砂災害に対する情報発信する体制と、発令基準を設定していただきたい。現状ではどのような状況で避難勧告を出すのですか。

**総務課長** 警報などの発令状況により災害対策本部で判断して情報を出します。

**問** 本町では地域によって雨量に大きな違いがあり、情報を発信する判断が大変むづかしい。基準を設定しそれに基つき情報を出すことが必要です。情報伝達の一つに防災メールを利用するとしています。登録者は何人ですか。

**総務課長** 9月11日現在1566人の方が登録されています。

**問** 町民の1割にも満たない状況です。情報の伝達はどうするのですか。

**総務課長** 防災メールとテレビのデータ情報、ラジオ、農協の有線放送、時間がある場合は町のホームページも活用したいと考えています。夜間は広報車、消防団など人力で知らせるようになります。

**問** 緊急時の情報を伝達するためには、自治区長や防災組織の方々と伝達方法を具体的に作っておく必要がありますが。

**総務課長** 連絡体制の機構図を作成していただいています。今後その連絡網が本場に生かせるか話し合いが必要と考えています。

**問** 災害本部からの情報を発信し空振りに終わっても「被害がなくてよかった」など、情報発信について理解しあえるよう話し合いを持たなければならぬと思います。

**町長** 雨量や状況を見て個々の判断で避難

してもらえよう、住民の皆さんの理解も必要だと思います。危険地域の住民との情報の共有が必要です。

## 過疎対策課・室の設置を

**問** 過疎対策の課題は何ですか。

**企画公室長** 社会基盤の整備事業と、住民組織や地域社会を維持するためのソフト事業の充実など総合的な対策が必要です。

**問** 平成22年に町全域が過疎地域に指定されました。指定された要件は人口減少にあります。人口減少問題に本腰を入れて取り組むためにも、過疎対策を専門に行う課・室の設置をして取り組む考えはありませんか。

**町長** 人口減少対策についての課を作ることになります。専門の課を作ることについては、機構改革の中で考えてみたいと思います。

## 民設民営の議論はどこで行ったのか

**教育総務課長** 公の場で審議していません



東芝弘明 議員

**問** 国県の補助金と利用料は一般会計に入れ、ひまわりキッズには委託料を支払い利用料を安くすべきです。理由は子どもの貧困問題にあります。2013年の国民生活基礎調査によると、35人学級なら6人の子ども、ひとり親家庭の54・6%が貧困状態にあることが明らかになりました。本町の母子家庭の比率は全国平均の約2倍あります。試算しました。利用料を40000円にすると330万円から660万円程度、新たに財源が必要になります。

いかがですか。

**教育総務課長** 議員指摘の運営形態にするか、違う形がいいのかは今後の検討課題です。

**問** 公設民営なら役場が利用料を決定するのは当たり前。本来の姿に戻してほしい。

**教育総務課長** どの形態が一番いいのか検討したい。学童保育については、運営母体はひまわりキッズです。実質的には民営かなと思われま

**問** 町の学童保育の実施要綱の第3条は、事業の実施主体はかつらぎ町だと書いています。これを否定するんですか。

**教育総務課長** 実施要綱は存在しています。民設民営を検討していると

ません。民設民営の議論、どこで行っていますか。

**教育総務課長** 幼児教育・保育運営審議会では議論していませんし、公の場で審議していません。保育料も含め運営形態を検討していくということ

**問** 県内の学童保育176クラブのうち、公設公営と公設民営はいくつありますか。

**教育総務課長** 把握していません。

**まとめ** 実態も知らないで民設民営に切り替えるんですか。公設公営と公設民営は合わせて全体の89・7%です。これが公的な保育を保障する一番の条件です。この9月会議に学童保育の基準条例を提出し、基準を作るのに学童保育を2階に放り上げてはしごを取るんですか。根本的に考え直してください。

## コミュニティバスのダイヤ改正を

**問** 笠田駅から紀北分院行きのバスに乗った場合、四郷の方は10時8分に着きます。診察が終わって11時40分発のバスに乗れなかったら、東谷に帰るのは午後6時前になります。天野の場合も10時8分に病院に着いた方が11時40分のバスに乗れなかったら、天

野に帰るのは夕方になります。連携が取れているといえますか。

**総務課長** 不便なダイヤ編成になっていると判断せざるをえません。

**町長** 多少検討があるのかなと思っています。

## 子どもの安全確保のために

信号機設置を

**問** 佐野の若もの広場に建設されることも園ができる、北側の交差点に信号をつける必要があると思えますが。

**教育長** 安全確保のために必要不可欠だと考えます。こども園の計画を詳しく説明し、実現に向け関係機関にお願いしていきます。

**町長** これまでも要望してきましたが、こども園ができるということ



この先危険

# 本町の人口将来フレーム計画と 減少対策は

**町長** あらゆる手立てで実行する  
働く場をつくるのが一番



溝北好一 議員

**問** 第4次長期総合計画によると、平成34年の人口計画を1万7000人と策定していますが、このまま放置しておくとも1万5027人になります。将来市町村の数が半減すると予想され、大変危機感を持っています。首長もたくさんいます。本町の人口減少について、何が原因で、何が大きな問題であると考えていますか。

**企画公室長** 本町からの転出は20代から

ありません。かつらぎ町の良さを内外にアピールするとともに、深く数値を分析する必要があります。

**問** 本町の最重要課題である人口の減少について、具体策また予算は見えていません。町長は今後どう施策を実行しますか。

## 町有地の放棄地活用について

**問** 普通財産の個数と規模は。

**総務課長** 管理している土地は57カ所、8万346・53㎡です。評価額は出していません。

**問** 活用や土地処分は順調に進んでいますか。

**総務課長** 普通財産の活用は、売却、貸付等有効活用もしています。平成23年度3件、24年度5件、25年度3件売却しました。平成26年度に3件売却に向け手続き中です。また、長期貸付が6件、短期貸付

**町長** 就職の問題、婚活、子育ての問題などいくつかの要因がありますが、働く場をつくる必要であると思います。直売所、宿泊施設やパークゴルフ場など、あらゆる手立てを検討して出来る事から取り組みます。

**問** 住民の財産である町有財産の管理や活用について、どのような考えがありますか。

**町長** 管理は万全ではありません。小学校6校を廃校して、四郷小学校は交流施設として活用しています。スピードを上げ、処分並びに活用を検討し処理をしていきたいと思っています。

**問** 住民の迷惑になったりしている水路や町有地など放棄地の管理は出来ていますか。

**総務課長** 地域からの草刈りなどの指摘には対応しています。



太陽光発電の設置予定地（中飯降）

## 24時間365日対応の 在宅医療体制の確立

**町長** 地域医療の推進は、紀北分院・医師会と協議しながらすすめたい



松岡 宏行 議員

**問**

私は、できることならば住み慣れた自宅で終末を迎えたい。今まで、終末は病院で迎えるものと思ってきましたが、そこに自宅も選択できるよう医療・介護・保健・福祉が連携して切れ目のない支援体制の構築を提案したい。町内の在宅医療の状況は。

**やすらぎ対策課長**

開業医の4人

の先生で病气、老衰、がん、認知症など80人を往診しています。他に在宅医療の申

し出があっても対応できない状況です。

**問**

今回のように在宅医療にかかる相談はどこへしていますか。

**やすらぎ対策課長** 包括支援センターは介護が中心で、医療機関が在宅で医療できるように調整しています。

**問**

今年の健康講座の目的や内容は。

**やすらぎ対策課長** 健康講座は、紀北分院、医師会、歯科医師会の協力により、健康への意識化を目指して25回開催しました。その結果、夏の特定健診や動脈硬化検診での受診者が増加しています。



紀北分院

**問**

在宅医療の整備を提案します。①紀北分院の地域連携室が分院の入院患者だけでなく、他の病院の入院患者も対象として相談や往診など対応する②医療体制は、紀北分院と医師会が連携して、24時間365日体制を整備する③紀北分院の地域連携室が介護、医療、保健、食生活、福祉関係者によるケア会議を開催してコーディネートする④開業医の医療情報、町の健診情報、分院の医療情報とさまざまな医療情報を共有できるよう取り組みことで、効率化が図られ医

療費の適正化となる。

**町長** 地域医療の推進をどのように確保していくか、紀北分院と医師

会と協議しながらすすめるければなりません。

## 京奈和自動車道開通に伴う 苦情対策と周辺整備の進捗状況

**問**

京奈和自動車道開通前と開通後の交通量は。

**建設課長** 国道24号の交通量は2万台程度

から、1万1000台に、京奈和自動車道が1万4000台となっています。

**問**

交通量が京奈和自動車道に集中すれば、どんな苦情がありますか。

**生活環境課長** 騒音8件、振動1件、

テレビ受信難1件あり、国と連携して速やかに取り組めます。

**問**

今後、周辺整備を進めるうえで、未整備箇所の把握は。

**建設課長** 本線の供用開始を最重点に取り組んでいるため、町道、農

道などの取り合わせが後回しになり、住民に迷惑をかけています。未整備部分は、

国、町、地元が協議した記録を残しているため、国に提出しています。地元と国で協議され町が把握していない部分は調査してすすめていきます。

**問**

これらの問題を今までもどどのように取り組んできましたか。

**町長** 過日、和歌山河川国道事務所の所長

と協議しましたが、国体に向けて本線を阪和道に連結することを最優先しており、来年以降の予算の確保に努力していくとの回答でした。町としても整備予算の確保に向けて国に働きかけていきたい。



## ふるさと納税の活用で

### 町の活性化を

#### 町長 ご提案を検討したい



#### 宮井健次 議員

から25年までの6年間で561件1062万7000円だった納税額が、今年わずか5カ月間で、それまでの件数の4倍、納税額で2倍と大きく増加したのはなぜですか。

#### 問

今年4月から8月までのふるさと納税の状況はどうなっていますか。

#### 企画室長

8月末現在で2294件、2305万円の申し込み受付です。月別では、4月537件、5月453件、6月486件、7月329件、8月489件。46都道府県からいただいております、東京都558件、神奈川県245件、大阪府221件が上位を占めています。

#### 問

本町では、この制度が始まった平成20年

#### 企画室長

内的と外的要因があります。

内的要因は①1年度1度だけの回数制限を撤廃した②手続きの簡素化③特産品メニューを10点から29点に増やしたことなどです。外的要因としては、マスクミが本町の特産品を紹介するなど、全国的に一種のブームになっていることが挙げられると思います。

#### 問

今言われたように、一種のブームのなか

で、ふるさと納税を活用して、本町の活性化にどうつなげるか提案したい。①ふるさと納税の担当職員の専任化を行い、本町のPRのための企画、集客などの企画を考える②現在29種類の特産品メニューのなかに、交流人口の増加や地域特産品の消費拡大を図る目的としたメニューを加える③農山村への若者の定住願望を



ふるさと納税で活性化を

本町への定住へつなげていく仕掛けづくりを行う。この提案について町長はどう思いますか。

### 本町における

#### 女性幹部の登用について

#### 問

本年4月1日現在、課長級のポストが26ありますが、女性は何人いますか。

総務課長 1人です。

#### 問

過去10年間でみると女性管理職(課長級)は何人いましたか。

総務課長 平成19年度1人と平成21年度1人です。

#### 問

なぜ、このように女性管理職が少ないのですか。

#### 町長

今まで結婚あるいは出産とともに退職する女性が多かった。女性の管理職を増やしたいと思っていますが、適齢の世代が少ない状況です。今後は、男女同じ位の数の採用

#### 町長

ご提案いただいた件は、検討して来年に向けて取り組んでいきたいと思えます。

#### 問

第4次長期総合計画で、第6節「信頼される役所づくり」の中に、職員の意識改革と計画的な人材育成をうたっています。その中でどのようにして女性幹部を登用していくのですか。

#### 町長

私は何とか全体の職員の女性割合に類するぐらいの管理職を登用するのが自然かなと思っています。

※この他に、公共施設の老朽化と対策についても質問しました。

## ALT雇用について再考を

**教育長** 問題はないと判断しているがさらに実態の把握に努めます



福岡久二子議員

**問** ALT（外国語指導助手）採用について、これまでどのような経過をたどっていますか。

**教育総務課長** かつては国のJETプログラム（語学指導を行う外国青年招致事業）による直接雇用でしたが、平成20年度から業務委託を採用し、平成23年度から労働者派遣に切り替えて現在に至っています。

**問** 平成23年3月議会で、JETプログラムをやめた理由として財政問題

これまで雇用のあり方について議論がありましたか。  
**教育総務課長** 学校でも特に問題点はなく、雇用形態については質問など出ていません。

**問** 町外で勤務している3人の派遣ALTから話を聞きました。年々収入が減っていて暮らしが成り立たず、毎日アルバイトをしなければいけないので、気持ちはあっても学校内外での交流もままならない状況ということです。学校ALTとして働く道をあきらめ、民間へ転身する人も出てきているという話も聞きました。JETプログラムによる直接雇用へ戻す、あるいは、労働者派遣法に則した派遣ALTの直接雇用や、町独自の公募採用などの方法で、派遣採用からの転換を図ることが望ましいと考えます。JETプログラムと町単独雇用との併用も含め、ALTを直接雇用に戻す考えはありませんか。

を挙げており、その直後から派遣ALTを採用しています。長年JETを採用している九度山町では、JETでALTを1人雇用するのに年間430万円前後かかるということです。本町では2人のALTが必要で、JETを採用すると800数十万円かかります。派遣ALTの場合、下表①でわかるとおり、委託料は年々減少していて、今年度は414万円余りと、JETの半分以下の額で済んでいます。しかし、問題は中身です。JETの場合、時間の切り売りという状態の派遣ALTと違い、通常の公務員と同じ勤務形態ですから、課外活動にも参加でき、国際理解や文化交流という目的にも貢献できます。派遣採用が3年以上となる中、

**教育長** 現場の子どもたちや教員の声から判断して、現在のシステムに大きな問題はないと考えています。ただ、子どもたちの指導にマイナスあるいは不利益などがあればいけませんので、実態把握の努力をこれからもしていかねばならないと思っています。

**町長** 国際交流について、直接雇用にも臨時的雇用と正規雇用があり、そのことも含め今後の課題として、教育委員会と協議をしていきたいと思っています。

① 英語指導人材派遣委託料(H23～26年度)(H22年度は業務委託料)

年度	委託料(円)	H22年度との比較(%)
H22	5,909,400	100
H23	5,768,700	97.62
H24	5,222,910	88.38
H25	4,725,000	79.96
H26	4,142,800	70.10

② 訪問日数

	H23	H24	H25	H26
中学校	14クラス126日	13クラス110日	12クラス110日	12クラス104日
小学校	58クラス264日	56クラス212日	48クラス167日	49クラス154日
幼・保	—	—	22日	15日
ALT訪問計※	335日	323日	300日	273日

※ALT訪問日数が上の合計と一致しないのは、同一日に複数の学校へ訪問しているため。

# 「フルーツの町かつらぎ」の

## 目玉商品アイデア募集

### 町長 取り組んでいけたらと思います



藤本憲一 議員

### 問

かつらぎ西PA地域  
振興施設の建設及び

四郷地区に予定されている  
地域振興交流施設も着々と  
計画が進められています、  
周辺地域にも同様施設が多  
くあり消費者の分散になら  
ないか心配です。PAは京  
奈和利用者、四郷はトンネ  
ル開通後の大阪方面の方々  
を対象にしている、他の  
施設より集客が見込めると  
予測されます。しかし、  
消費者をさらに見込むため  
には、目玉商品の開発が必  
要と考え町民全般にアイデ

ア募集すればと思います  
ます。今までに一般公募し  
たか、また現在取り組む施  
策があれば説明を。

### 産業観光課長

今までに特  
産品を一般

募集したことはないと思  
います。ただ、地域活性化ア  
グリビジネス支援事業のな  
かに特産品などの開発をす  
る場合に活用できる補助制  
度があり、農家の団体に働  
きかけています。

### 問

生産者や専門業者が  
発案されている事が

わかりました。広報かつら  
ぎ9月号で柿の特集に柿カ  
レー・柿ミルクなど紹介さ  
れていました。また伊都地  
方農業振興協議会が出して  
いるレシピ集にも多くの商  
品が開発されています。な

かでも大学生と提携して出  
来た柿あんの中華まん「柿  
包」なかなかいいアイデア  
です。そこで提案ですが、  
一般募集をすればどうか、

特に中高生に募集をかけて  
みる、固定観念・常識の壁  
を破る商品が発案される期  
待が持てるはずで、中高  
生にかつらぎの産物でスイ  
ーツ物を考えてもらうこと  
がふるさと意識を引き起こ  
す機会にもなるし、かつら  
ぎの産物にも興味を示す事  
になる。授業は無理でも時  
間外活動に取り入れてほし  
い。取りまとめは振興公社  
でお願いする。こういうア  
イデア募集を考えますか。

### 町長

人口減少を何とか  
食い止めるという

上で、この特産品をいかに  
生み出すかということが大  
きく影響してくるというこ  
とで、今、商工会でも検討  
いただいたり、JA、振興  
公社でも取り組んでいます  
担当課が募集するかどうか  
はありますが、さまざま検  
討していくと思います。特  
に高校生は、現在もそれぞ

れの高校でクラブがあつて、  
焼き菓子なり試作も進んで  
おりますので、取り組んで  
いけたらと思います。

### まとめ

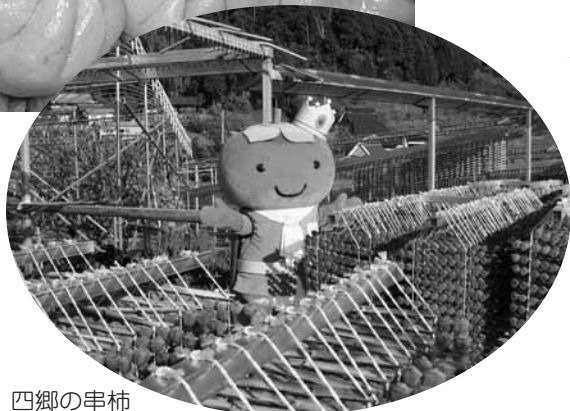
アイデア募集につ  
いて追加提案があ  
ります。かつらぎ町の特産  
品である四郷の串柿は年々  
売上げが落ちていきます。正  
月の飾り物だけでなく、節  
分の飾り物、バレンタイン  
の贈り物とした商品を町民  
全員で考えてもらえたらと

思います。また串柿の天日  
干しの風景もかつらぎ町の  
自慢の一つです。私は目玉  
の一つだと考え、物産販売  
所に飾れば消費者の目にと  
まり立ち寄る人も多くなる  
と思います。

※この他に、水道料金口座  
振替世帯にも報償費制度を  
適用するよう提案しました。



柿包



四郷の串柿

# 廃止された河北コース

## このままでもいいのか

**町長** 新たな何かを

考えなければと思います



新堀行雄 議員

**問** コミュニティバスの設置目的は何ですか。

**総務課長** 公共交通の空白地帯を解消し、

交通弱者の移動手段を確保するためです。日常生活の移動手段として、また既存の公共交通につなぐ役割を果たす重要な交通機関として捉えています。

**問** 和歌山バス那賀がさらに減便されると聞いていますが内容を教えてください。

**総務課長** 見直しの時点で利用者が少なく、他の公共交通機関が利用できるということで廃止となりました。

**問** 各コースの実質の乗客数は把握していますか。また利用者の意見を聞く機会がありますか。

**総務課長** 実質の人数は把握していません。また利用者の意見を集約したということもありません。全国では乗合タクシーやデマンドタクシーなどさまざまなことが行われています。それらを研究し、かつらぎ町に合ったものを作り、交通の空白地帯を埋めていただきたいと思います。考えをお聞かせください。

**問** 河北コースについて、和歌山バス那賀が国道を走っており、またJRも並行して走っているというところで廃止となりました。しかし、10月1日から和歌山バス那賀がさらに減便するというところで、橋本市長とも

**町長** 河北コースについては、和歌山バス那賀が国道を走っており、またJRも並行して走っているというところで廃止となりました。しかし、10月1日から和歌山バス那賀がさらに減便するというところで、橋本市長とも

にバスの維持をお願いに行きました。今の乗客人数では収支が合わないという返事でした。認可上同じところは走れないので改めて協議する必要があると考えています。

**問** 和歌山バス那賀の便数が10月から更に減ります。廃止された河北コースは、平成25年度は乗客数が増加しています。実質の乗客数も把握していないし乗客の意見も聞いていない。これらを総合的に判断すると、廃止してよかったですかと思えます。河北コースにバスなしでいいと町長も考えているわけでは無いと思えますが考えを聞かせてください。

**町長** 新たな何かを考えなければいけないのかと考えます。町内全体でどのように高齢者の移動手段を確保

コース別乗客数の推移

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
新城・花園 往7便・復7便	15,952人 1便あたり 3.1人	15,357人 1便あたり 3.0人	13,275人 1便あたり 2.6人	11,896人 1便あたり 2.3人
天 野 往6便・復6便	6,959人 1便あたり 1.6人	6,975人 1便あたり 1.6人	6,747人 1便あたり 1.5人	5,770人 1便あたり 1.3人
四 郷 往5便・復6便	4,535人 1便あたり 1.1人	4,850人 1便あたり 1.2人	3,052人 1便あたり 0.7人	2,661人 1便あたり 0.6人
河北・河南 往3便・復3便	4,361人 1便あたり 2.0人	4,461人 1便あたり 2.0人	4,002人 1便あたり 1.8人	5,127人 1便あたり 2.3人
計	31,807人 1便あたり 2.0人	31,643人 1便あたり 2.0人	27,076人 1便あたり 1.7人	25,454人 1便あたり 1.6人

※ かつらぎ町コミュニティバス運営委員会資料より抜粋

する。現在河北コースが廃止され、コミュニティバスが走っています。困っている方がたくさんいます。早急に見直しを行って再開していただきたいと思っています。

## 農業の活性化に向けて

**町長** 所得向上のため  
サポートに努めたい



福井 強太 議員

### 問

本町の担い手や六次産業化の実情はどうなっていますか。

**産業観光課長**

平成22年販  
売農家11

72戸(専業477戸・兼業695戸)、5年間で101戸減少しています。六次産業化10団体。農業従事者の平均年齢が平成22年59・5歳、約5年間で2・3歳高齢化しています。

### 問

担い手や六次産業化等の政策はどれくらいありますか。

**産業観光課長**

新規就農支援や地域活性化アグリビジネス支援事業を含め22あります。

### 問

補助政策を知る方法は何がありますか。

**産業観光課長**

広報かつらぎ4月号で掲載し、新しい制度があればその都度、農協やその他グループの会議などで説明を行います。

### 問

「地域の特性を生かした活力あるまちづくり」に向けて、産業観光課に補助・助成政策や、フォローを専属で行う人材を置くことを提案します。年度初めに政策タイトル説明会を行い、自分の農業に適した政策を把握していただくことで、サポートがスムーズになると考えます。適切なフォローにより、政策

## 介護予防について

### 問

本町の高齢者世帯と  
独居老人世帯数を教えてください。

**住民福祉課長**

高齢者世帯 282世帯  
565人(75歳以上、平成25年9月) 独居老人世帯 904世帯です。

### 問

その方々に対する介護予防の活動はどのようになっていますか。

**やすらぎ対策課長**

65歳以上の方

に頼るのでなく、自立した農業を取り組めるのです。

**町長** さまざまな取り組みを行っているが、

価格が思うようにならず、就労者減少による高齢化と後継者不足、そして放棄地増が問題となっています。所得向上と新規就労者の確保などさまざまなサポートに努めていきたいと考えます。

のうち24・4%の方が介護の認定を受けられ、残りの4771人(約75%)が未認定です。未認定者に対し生活機能チェック調査を中心年間約156回の予防事業を行い、参加総数は2231人となっています。

### 問

「生き生きと暮らせるまちづくり」の実現を目指して提案します。

予防活動の範囲を、町内会の大きさに絞り、回数を増やします。範囲を小規模化させることで、地域コミュニティの強化に繋がると

考えています。何故なら、記憶にも新しい東日本大震災で、ボランティアとして復興活動に参加した中で、現地の方々から「地域の繋がりがあったからこそ、助かることも立ち直ることもできた」という話をたくさん聞きました。防災計画がいくらあっても、足の不自由な方や一人暮らしの方がどたくさんの高齢者の方がこの町にいます。介護の意識を各地域の方々に持っていただき、一軒先、二軒先の高齢者を気遣える町づくりとして、介護予防と防災ネットワークを兼ね合わせた新たなシステムづくりを提案します。

**町長**

高齢化率が34%で、さらに上がってきます。そこでさまざまな取り組みを行い、健康寿命を延ばしていく取り組みを行っています。健康で長生きすることが幸福に繋がるので、集中的に進めていきたいと思っています。

# 委員会活動報告

## 総務産業常任委員会

9月9日に委員会を開催しました。

### 喫緊の課題に力を 入れて取り組む

改選後初めての委員会を開催し、これから2年間所管する課・室長から業務の内容について説明を受けました。所管する課(室)は、企画公室、総務課、税務課、出納室、産業観光課、建設課、上下水道課、地籍調査室、花園地域振興課です。

西部公園(仮称)の建設、京奈和自動車道かつらぎ西パーキングエリアの物産販売所、四郷480号沿いの地域交流施設、花園ふるさとセンターの建設などが具体的に動き始めています。これらの事業は本町の活性化に



リニューアルする花園ふるさとセンター

深く関わっているので大きな課題があります。委員会としては、積極的にこうした課題に取り組みたいと考えています。

## 議会活性化特別委員会

9月11日に委員会を開催しました。

### 今後の 審議方向を確認

改選後初めての委員会でもありメンバー構成も変わっている中で、委員長から、平成17年10月旧花園村との合併後における議会改革の取り組みについて説明し、委員の率直な意見交換を行いました。

- ・議員の仕事は何か
- ・基本条例のメリット、デメリットは
- ・議員の一生懸命やっている姿をミニ集会などで話し合う
- ・議会に関心がない人も多い。どのようにして魅力ある議員になるか



かつらぎ町女性会議と懇談会(平成25年11月)

・改革のスピードが遅いのではなどの意見が出され、今後の活性化に生かしていくことを確認しました。

昨年に引き続いて、かつらぎ町自治区長会、かつらぎ町女性会議などとの懇談を計画しています。

# 委員会活動報告

## 厚生文教常任委員会

9月10日に委員会を開催しました。

### 陳情第3号は採択

「手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書」について審査しました。要旨は、手話が音声言語と対等な言語であることの理解を国民に広め、手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とする法整備をすることです。また平成18年12月に採択された国連障害者権利条約には「手話は言語」であることが明記されています。手話は、公の場やテレビまた国際的にも言語として広まりつつあり、さらに社会及び学校教育の中でも取り組まれる必要があるとの意見が大勢を占め採決を諮ったところ、出席

委員全員が採択することに賛成し、意見書(案)を本会議に提出すべきと決しました。

### 陳情第4号も採択

「軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情」について審査しました。軽度外傷性脳損傷は頭部に衝撃を受け、脳内の神経線維が断裂するなどして発症する病気です。主な症状は、記憶力・理解力・注意力の低下、てんかんなどの意識障害、脳神経麻痺など複雑かつ多様です。しかし、現在のMRI検査などだけでは異常が見つかりにくく、労災や自賠責保険が適用されない、周囲の人たちに理解されないなど苦しんでいる人たちも多い。この病気をもっと国民や教育関係

者に周知する啓発とあわせ、労災認定基準の改正をするものです。この趣旨を踏まえ委員会で審査しました。この病気が社会で認識、理解されず苦しんでいる多くの人たちのことを鑑み、出席委員全員が採択すべきとの結論に達し、意見書(案)を本会議に提出すべきと決しました。

### 今後の

### 委員会活動を協議

新メンバー構成であり、今後2年間で取り組むべき事項について話し合いました。委員からは次の意見が出されました。

- ① 条例提案ができるくらい質の向上を図る
- ② 紀北分院・医師会・歯科医師会との懇談
- ③ 認定こども園について
- ④ 子育て・教育の環境整備
- ⑤ 教育の向上・充実
- ⑥ 児童虐待

### 現場視察

所管事務担当課と学習会の後、笠田と三谷のこども園予定地を視察しました。



旧三谷小学校

# がんばる人紹介

## 地元産品の販売とおもてなし



道しるべはなぞの

今回は、地域の産物を販売している「道しるべはなぞの」を訪問しました。



### 会の名称は

合併前まで観光案内などに利用していた「奥高野道しるべ」の施設（旧花園温泉の隣）を借り受けました。「道しるべ」の名称を残し、地元になじみのある名称にしました。会員は18人です。

### 会を始めたきっかけは

花園地域の支援員がこの施設の軒先で、夏場だけ地域産物の販売を行っていました。支援員の呼びかけで会員を集め、その会員で継続して販売するようになりました。

### 運営の苦労は

運営を始めて1年、まだまだ手探りの状況です。ボランティアの集まりで毎週日曜日に交代で当番をして開いています。客足が天候に左右されること、野菜の出荷量や種類が少な

いことなどとともに、資金が無いので運営には苦労が絶えません。

### 会ができて

#### よかったことは

安全で安心な地域の旬の生産物を提供できることや、みんながお互いに出会う機会が少なくなっていたので、「出会いの場ができた」と喜んでもらっていることです。また、お客さんいろいろな教えてもらったり、立ち寄ってくださった人から「この店楽しいね」と言ってもらえるなど励みになりました。

### 今後の活動は

地元の人々が集える場所となり、他地域からお越しの人の中にも、リピーターができるような元気のある「道しるべはなぞの」にしたいです。また、1年に何回かイベントをして地域を盛り上げ、その活動の中から何か特産品をみつけられ

るよう考えながら活動したいです。

### 「議会だよりかつらぎ」は読んでいますか

読むようにしていますが、専門的な言葉があるところはわかりづらいです。見出しを見て興味のあるところを読んでいきます。

### 最後にひとこと

「わかやまおもてなし宣言」にも参加して、お茶のサービスをしていますので、近くにお越しの節はぜひ立ち寄ってください。

